

## 禁則処理とその設定方法



### 禁則処理とその設定の仕方

#### 禁則処理とは・・・

ワードソフトで、句読点や括弧(かっこ)などが行の先頭や行末に来ないようにする処理のことを禁則処理という

#### 禁則処理の種類は・・・

次の3種類がある

行頭禁則—行頭に句読点などを置かないようにすること

行末禁則—括弧などを行末におかないようにすること

分割禁則—2行に分割しないようにすること

#### 禁則処理の方法は・・・

追い出し—行末にある括弧などを次の行に移動すること

追い込み—行頭にある句読点や括弧などを前の行の末尾に移動すること

ぶら下がり—句読点などが行頭にきたときに、あらかじめ、前の行に禁則処理用の文字スペースをとっておいて、ここに移動するようすること

#### ワードソフトでの禁則処理の設定は・・・

通常、禁則処理は設定されている—したがって、ソフトの利用者は特に意識する必要はない

設定確認の仕方と禁則処理する文字・記号の変更方法を以下にワードソフトごとに解説する

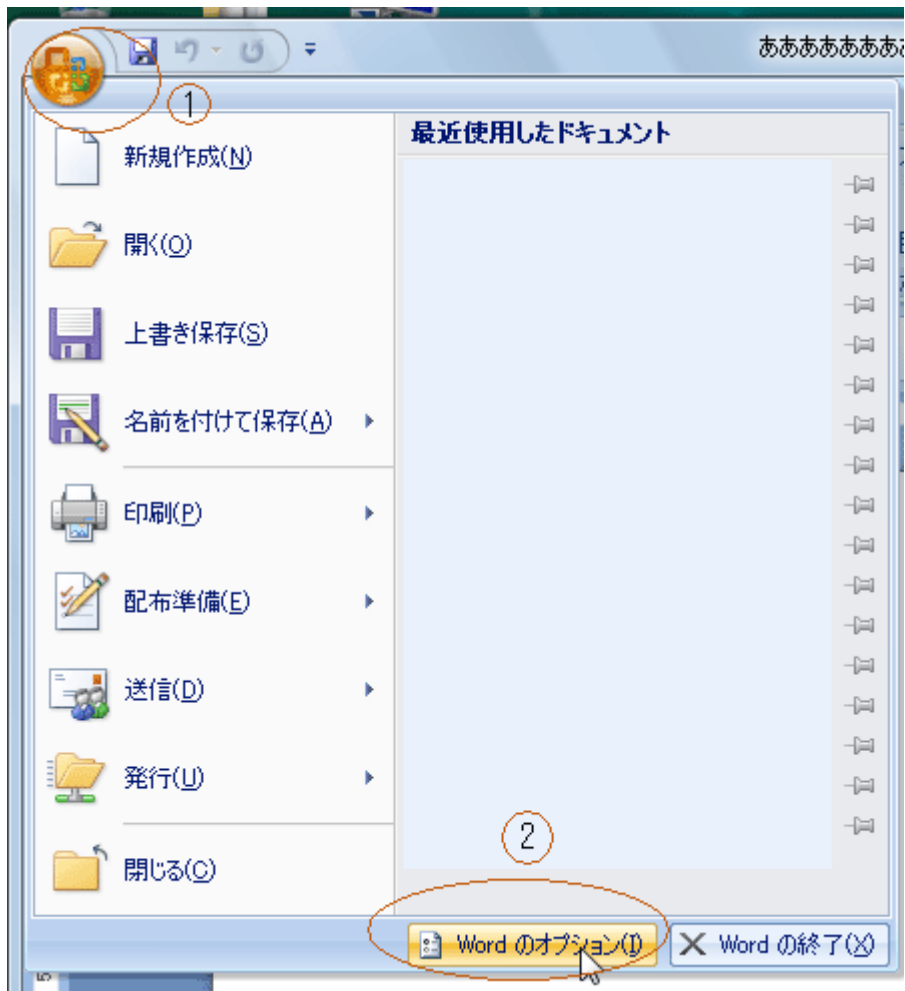
 **Word2007操作方法**

 **Word2007 / 2000-2003 / Writer**

Word2007 での禁則処理の設定は・・・

Word2007 の画面の左上にある「Office ボタン」をマウスでクリックする

表示されるメニューの画面下にある「Word のオプション」をマウスでクリックする



次のように Word のオプション画面が表示される

左側の「文字体裁」をマウスでクリックする

画面右に改行設定が表示される

「禁則文字の設定」で、通常は「標準」の禁則処理が設定されている

禁則処理の文字・記号の対象範囲を拡大するには・・・「高レベル」をマウスでクリックしてチェックを入れる

このとき、「行頭禁則文字」と「行末禁則文字」に対照となる文字・記号が表示されるので確認できる

また、「ユーザー設定」をマウスでクリックして、これ以外の文字を禁則処理対象に加える事も出来る



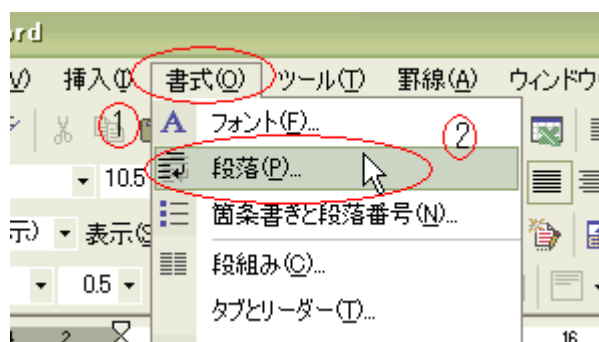


## 禁則処理とその設定の仕方

Word2000-2003操作方法

Word2007 / 2000-2003 / Writer

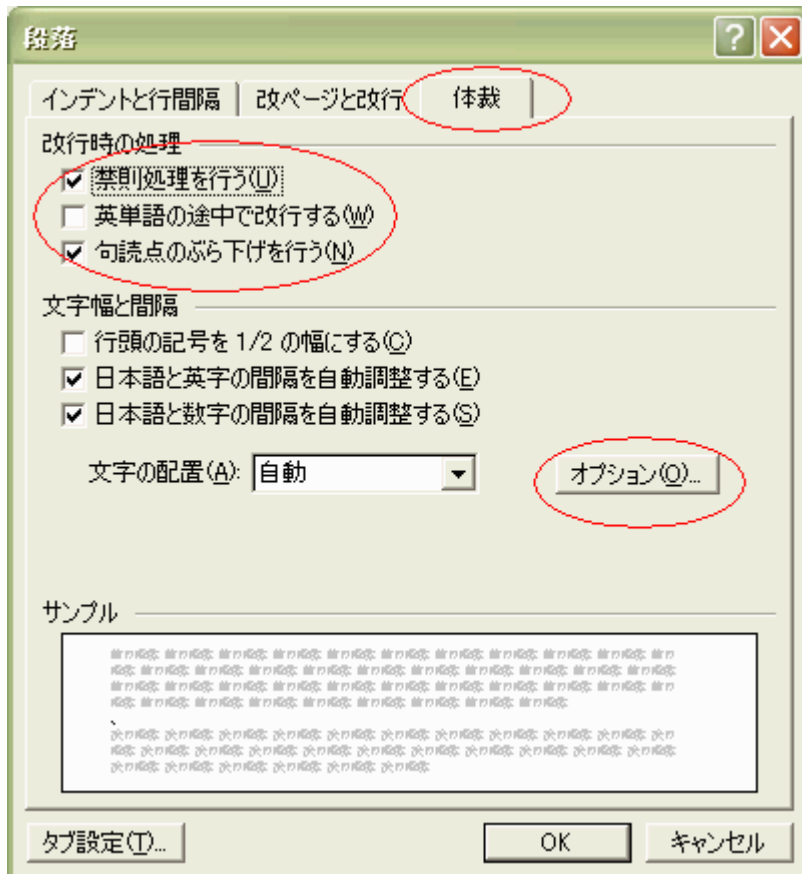
禁則処理の設定の確認や設定内容の変更をするには・・・  
ツールバーの「書式」の「段落」をマウスでクリックする



段落画面が表示される

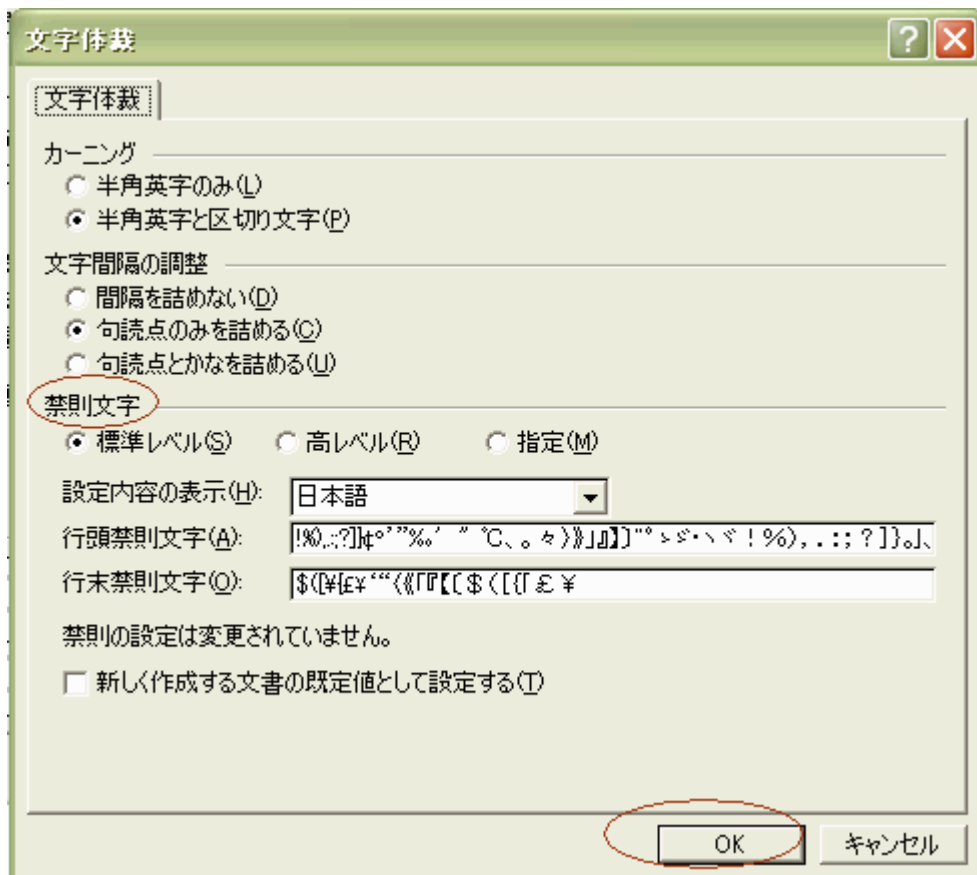
体裁タブをクリックして開く

「改行時の処理」で「禁則処理を行う」にチェックが入っているので禁則処理が行われる設定になっている—デフォルトでこのように設定されている



禁則処理の対象文字などの範囲を拡大するなど、詳細な設定をする「オプション」で行える

「オプション」をマウスでクリックすると次のように文字体裁のオプション画面が開く



禁則処理をする対象文字や記号の範囲を調整できる—「禁則文字」のレベルを「高レベル」にすれば範囲を広げることができる

行頭や行末の禁則処理文字・記号はその下の「行頭禁則文字」「行末禁則処理」に表示されているもので確認できる

「指定」をクリックして、これ以外の文字を禁則処理対象に加える事も出来る

禁則処理の内容を変更したら、画面下の「Ok」をマウスでクリックする

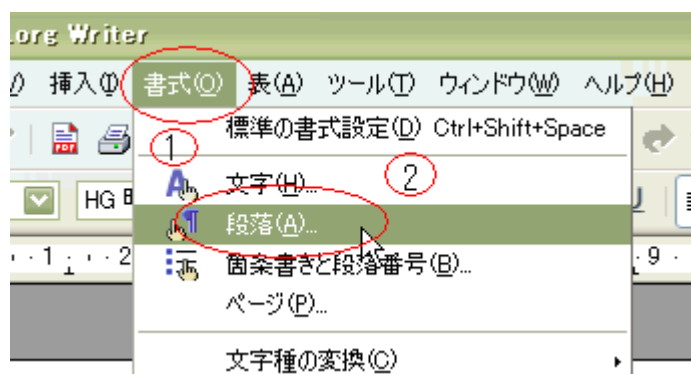


## 禁則処理とその設定の仕方

Writer操作方法

Word2007 / 2000-2003 / Writer

禁則処理の設定の確認や設定内容の変更をするには・・・  
ツールバーの「書式」の「段落」をマウスでクリックする



段落画面の「日本語文の体裁」タブをマウスでクリックして開く

通常は次のように禁則処理は設定されている

